

これまでに順天堂医院で胃切除の治療を受けた患者さんへ 【過去の検体、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院食道・胃外科では「胃原発胎児消化管上皮類似癌の臨床病理学的検討（後ろ向きコホート研究）」という研究を行っております。この研究は、特殊胃癌と言われる胃原発胎児消化管上皮類似癌の臨床、病理学的な特徴を調べることを主な目的としています。そのため、過去に胃切除の治療を受けた患者さんの検体、カルテ等の治療データを使用させていただきます。

○この研究の対象となる患者さんは、胃癌の方で、西暦2016年6月1日から西暦2022年10月31日の間に食道・胃外科で胃癌に対する定型的な胃癌手術を受けた方です。

- ・利用させていただく検体はございません。

- ・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

診断名、年齢、性別、既往歴、併存疾患、ASA-PS、栄養状態（TP、Alb、PNI）

家族歴、手術施行日、術式、術後合併症有無、在院日数、Stage、最終確認日、

再発有無、化学療法施行有無、ピロリ/EBV感染の有無、病理診断結果

期間：西暦2016年6月1日～西暦2022年10月31日

○この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 研究実施許可日 ～ 西暦2024年10月31日まで

- ・研究責任者 福永 哲

○過去の検体、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

○この研究は、食道・胃外科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1（2）イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

【研究責任者】

順天堂大学医学部附属 順天堂医院 食道・胃外科・教授 氏名 福永 哲

【研究分担者】

順天堂大学医学部附属 順天堂医院 食道・胃外科・助教 氏名 夕部由規謙

順天堂大学医学部附属 順天堂医院 人体病理病態学講座・教授 氏名 八尾 隆史

【連絡先】

〒113-8431 東京都文京区本郷 3-1-3

順天堂大学医学部附属順天堂医院 食道・胃外科 03-5802-1556